

平成18年2月分 徳島県の販売電力量について

需要の概要

平成18年2月の販売電力量は、5億3千9百万
 キロワット時、前年比 101.3%となった。
 (7ヶ月連続のプラス)

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」、事務所ビル・大型商店など
 の「業務用電力」は、ともに前年比102.9%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプや機械が前年
 を上回ったものの、鉄鋼や化学などの減から、前年比
 99.8%となった。

需要実績

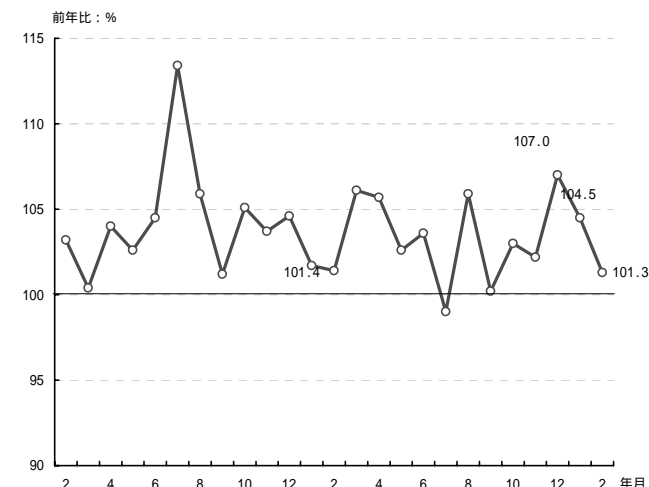
(百万キロワット時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	189	102.9
	電 力	40	97.5
	計	229	101.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	94	102.9
	産業用電力	216	100.1
	うち大口電力	(178)	(99.8)
	計	310	100.9
販売電力量計		539	101.3

注1. 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由
 化の対象。特定規模需要以外の需要とは、電灯や低圧電力など低
 圧で電力を供給している需要で、非自由化対象となる。

2. 17年4月から自由化範囲が拡大されたことに伴い、16年度以前
 の需要区分と一部異なる。なお、変更のあった需要区分の前年比
 は、前年同月の実績を現在の区分に合わせるにより算定した。

(参考1) 販売電力量の対前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万キロワット時、%)

	電力量	前年比		
		18/2月	17/1月	17/12月
紙・パルプ	19	108.5	113.5	107.1
化 学	47	97.0	94.3	99.2
鉄 鋼	42	94.3	82.9	91.6
機 械	41	106.7	108.1	109.2
そ の 他	29	98.5	98.4	101.2
合 計	178	99.8	96.2	100.3

(参考2) 徳島市平均気温

()

	18/1月				18/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	4.6	6.8	5.8	5.8	5.1	6.8	8.3	6.6
前年差	1.1	0.4	0.6	0.4	0.3	0.3	2.3	0.6
平年差	2.0	0.9	0.4	0.4	0.3	0.3	1.9	0.5